

写真コミュニケーション学科・フォトファイン学科

卒業制作選抜展を今年も開催!!!



日本写真映像専門学校 卒業制作選抜展
 写真コミュニケーション学科 フォトファイン学科
 富士フィルムフォトサロン大阪 2021年2月26日(金)~3月4日(木)
 10:00~19:00(最終日は14:00まで)

©kaon nishimura

写真コミュニケーション学科2年・フォトファイン学科の卒業制作選抜展が今年も開催されます。写真を中心とした生活を始めて約二年、または約一年、焦りと不安とわずかばかりの自信の中で揺れながら、一つ答えを出した結果です。展示するのは、学生たちのこれまでの人生で培ってきた経験と感性を元に写真という形で表現した作品たちです。その中の一つ一つの声に耳を傾けていただければ幸いです。春から旅立つ学生の集大成となる作品を、ぜひご覧下さい。

写真コミュニケーション学科2年 教員 田中 一泉

映像クリエイション学科 映画・テレビ制作コース / 舞台制作コース

卒業制作校外展を今年も開催!!!

演劇作品は「近鉄アート館」にて
 2月6日(土) 7日(日)に3回公演!

今回の舞台演劇作品「アイ、フロムヘブン」は、死によって分れた父娘が、お互いに伝えきれなかった思いを伝えるために奮闘する物語です。

脚本を学生の小槻加歩が、演出をステージタイガーの虎本剛が担当します。COVID-19 感染拡大によって当たり前が当たり前でなくなり、不安を抱える今年の卒業制作だからこそ、観た人が未来への希望を感じ笑顔になれる作品、そして、今を大事に生きようと思ってもらえるような作品を目指します。笑いの絶えない私たち舞台制作コースらしく、アート館にたくさんの笑顔を咲かせ、二年間を締め括ります。



映画作品は「あべのアポロシネマ」にて
 2月9日(火) 20時から上映!

この映画『このイヨル仮面』は、「幽霊の正体見たり枯れ尾花」という俳句をもとに、“人を偏見なく見極め十分に理解することの大切さ”を登場人物のすれ違いや葛藤によって表現したホラーコメディです。

一見ネガティブに感じられる事でも、考え方によってはポジティブに捉え直すこともできる。そう考えるだけで少し気が楽にはなりませんか? 「COVID-19のせいで」と考えるのではなく「COVID-19があったから〇〇ができた」と思えば、単なる苦しみだけではなく、貴重な時間や機会だと考えることもできるのではないのでしょうか?

この映画を作品見てくださった方が、少しでも、より建設的に、より前向きに考えることが出来て、よりステキな人生を歩むことができますように!